

一般社団法人 社会医学系専門医協会
2022-2023 年度（第七期）事業報告

【期間】

第六期：2022 年(令和 4 年)7 月 1 日～2023 年(令和 5 年)6 月 30 日

【事業内容】

1. 社会医学系の専門医、指導医の育成と生涯学習に関する事業
(担当委員会=研修プログラム認定委員会・専門医指導医認定委員会)

1) 指導医講習会の開催

各学会・団体が、学術総会のプログラムとして指導医講習会を開催した。

なかでも、全国保健所長会は、ブロックごとに実施した。 合計 15 回

大会名	令和 4 年度 全国保健所長会（北海道ブロック）
題目	社会医学系専門医指導医研修会
日時	2022 年 8 月 30 日（火）13:00～14:00
大会名	第 60 回 日本医療・病院管理学会学術総会
題目	社会医学系専門医制度の概要について
日時	2022 年 9 月 17 日（土）9:00～10:00
大会名	第 32 回 日本産業衛生学会全国協議会
題目	社会医学系専門医協会認定講習指導医講習会
日時	2022 年 9 月 30 日（金）9:00～10:00
大会名	第 81 回 日本公衆衛生学会総会
題目	社会医学系専門医指導医講習会
日時	2022 年 10 月 7 日（金）18:00～19:00
大会名	第 70 回 日本職業・災害医学会学術大会
題目	指導医講習会（社会医学系専門医・指導医制度について）
日時	2022 年 11 月 6 日（日）9:00～10:30
大会名	令和 4 年度 全国保健所長会（中四国ブロック）
題目	社会医学系専門医協会指導医講習会
日時	2022 年 11 月 11 日（金）16:00～17:00
大会名	第 42 回 医療情報学連合大会
題目	社会医学系専門医制度指導医講習会
日時	2022 年 11 月 19 日（土）17:30～19:00
大会名	令和 4 年度 全国保健所長会（近畿ブロック）
題目	社会医学系専門医協会指導医講習会
日時	2022 年 11 月 30 日（水）16:40～17:40
大会名	令和 4 年度 全国保健所長会（関東甲信越静ブロック）

題目	社会医学系専門医指導医研修会
日時	2022年12月14日(水) 15:20~16:20
大会名	令和4年度 全国保健所長会(東京ブロック)
題目	社会医学系専門医指導医研修会
日時	2022年12月22日(木) 16:10~17:10
大会名	令和4年度 全国保健所長会研修会
題目	指導医講習会
日時	2023年1月25日(水) 13:00~17:05
大会名	第33回 日本疫学会学術総会
題目	教育シンポジウム(社会医学系指導医講習会)「若手疫学者の育成」
日時	2023年2月3日(金) 9:00~10:00
大会名	第93回 日本衛生学会学術総会
題目	社会医学系専門医指導医講習会
日時	2023年3月4日(土) 15:10~16:10
大会名	第28回日本災害医学会総会・学術集会
題目	社会学系専門医 指導医講習会
日時	2023年3月10日(金) 8:20~9:20
大会名	第96回日本産業衛生学会
題目	社会医学系専門医制度指導医講習会
日時	2023年5月12日(金) 11:15~12:15

2) 統括責任者連絡会議の開催

2023年3月19日及び26日にWeb会議システムを用いて開催した。その後、動画を作成してそれを視聴することでの参加も可能として実施した。

3) 基本プログラム講習会の開催

講習会は開催しなかった。基本プログラムは、eラーニングを用いて提供した。

4) eラーニングの活用と運営

社会医学系eラーニングコンソーシアムと連携し運営を行った。

5) 更新研修会の開催

更新ルールの広報・周知を、指導医講習会等を中心に各学会・団体で行った。

6) 基本プログラムの認定

大学院などの講義・研修について基本プログラムの認定を行った。

2. 社会医学系専門医、指導医の認定に関する事業
 (担当委員会=専門医指導医認定委員会)

1) 専門医・指導医認定委員会の開催

第五期:2022年度は9月11日、12月11日、2月26日の計3回開催した。

回	概要
第1回	<ul style="list-style-type: none"> 第4回専門医認定試験の合否判定(受験58名、合格57名、不合格1名) 9月19日の理事会に報告後、結果を本人に文書で通知(理事長、専門医・指導医認定委員会委員長の連名)。
第2回	<ul style="list-style-type: none"> 更新保留者からの申請案件の審査(4名) 昨年の更新で漏れていた指導医の更新申請に係る資料を審査(1名) 更新申請の状況の報告(615名/1,481名、42%) 更新審査の方法の確認 <ul style="list-style-type: none"> ◇ 1号様式で疑義が認められた94名のうち、「5年間活動を継続していない」と回答した8名について、2、3号様式を確認した結果、全員が更新要件を満たしていた。 ◇ 残りの86名について、事務局で2、3号様式を確認し、要件を満たしていない申請者に対し、事務局より満たしていない項目を連絡し、1月31日までに再提出があれば、次回の専門医・指導医認定委員会で審議することとした。 ◇ 12月1日以降1月31日までに提出された更新案件は、事務局でチェックの上、次回の専門医・指導医認定委員会で審議することとした。 ◇ 申請フォームの受付は1月31日まで延長し、申請日以降に受講予定の研修、学会については、更新申請WEBフォームに2023年3月31日までに取得予定の単位数を記載し、2号、3号様式)の「開催日」欄に「参加見込み」と記載するよう促す。 第5回専門医認定試験では、第4回と同じ試験分科会のメンバーで構成する。 特例措置指導医の要件をベースに、シニア世代向け専門医・指導医資格付与対象の拡大に関し、意見交換した。 ミドル世代向けに受験資格の拡充に関し、受験資格Bの要件を提示して意見交換した。
第3回	<ul style="list-style-type: none"> 更新申請の状況の報告(621名/1,481名、42%) 更新申請に係る審査 <ul style="list-style-type: none"> ◇ 1号様式で疑義が認められた86名について、12月23日に前田が事務局(的場さん)とともに、2、3号様式を確認した結果、86名中20名については、更新に係る要件を満たしていなかった。 ◇ 2022年12月1日以降に更新申請のあった23名(2017年度取得者17名、2018年度取得者6名)について、2月21日に前田が事務局(的場さん)

	<p>とともに、確認した結果、17名が更新要件を満たしていたが、6名が更新要件を満たしていなかった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 更新に係る要件を満たしていることが確認できなかった26名の申請者に対し、審議した結果、更新可1名、保留25名とされた。 • 2023年の更新申請に向けた課題の整理 <ul style="list-style-type: none"> ◇ ①WEBフォームで申請する場合、修正ができない、②審査料が支払われてから一定の期間が経過すると、WEBフォームに記載できない、③プリントする方法がわかりにくい、の3点の課題が明らかになった。 • 特例措置指導医の審査 <ul style="list-style-type: none"> ◇ 要件を満たしていることが確認できなかったので不承認(1名) • シニア世代向け専門医・指導医資格付与対象の拡大に関し意見交換した。 • ミドル世代向けに受験資格の拡充に関し意見交換した。 • 臨床医が社会医学系専門医・指導医になる要件の緩和に関し意見交換した。 • 第5回専門医認定試験 <ul style="list-style-type: none"> ◇ CBTソリューションズに運営を委託するのか、全国試験運営センターに委託するかについて、今後、3月に試験分科会で検討
--	--

2) 指導医及び専門医の更新

更新対応について、委員長と事務局との打合せを12月23日、2月21日の2回実施した。

表1 指導医及び専門医の更新の状況

鍵となる学会名	対象者		更新の状況(2023.3.13時点)								
			更新申請				延長	辞退	未反応	合計	
	合計	指導医	専門医	申請件数	(割合)	更新可能					保留
日本衛生学会	39	37	2	16	(41%)	16	0	4	1	18	39
日本医療情報学会	59	46	13	26	(44%)	26	0	8	1	24	59
日本産業衛生学会	356	290	66	176	(49%)	174	2	58	2	120	356
日本疫学会	79	62	17	34	(43%)	33	1	21	1	23	79
日本公衆衛生学会	521	474	47	217	(42%)	214	3	109	6	189	521
日本災害医学会	221	173	48	82	(37%)	81	1	35	6	98	221
日本医療・病院管理学会	50	46	4	15	(30%)	15	0	14	1	20	50
日本職業・災害医学会	155	127	28	58	(37%)	55	3	9	0	88	155
不明	1	1	0	1	(100%)	1	0	0	0	0	1
合計	1,481	1,256	225	625	(42%)	615	10	258	18	580	1,481



更新の状況(2023.6.9時点)									
申請件数	(割合)	更新可能	保留	延長	辞退	未反応	活動休止	合計	
633	(43%)	629	4	410	101	336	1	1,481	

【更新の状況別の今後の対応方針】

A. 更新可とされた者

- 3月 13 日の理事会の後に、「専門医・指導医の更新審査の結果について」（合格者用）に氏名、登録番号を記載して、「社会医学系専門医の認定登録（認定証の交付）手続きについて」、社会医学系専門医登録申請書を添付して郵送した。
- 登録申請書の提出および入金を確認できれば、順次、認定証を郵送した。
- 「都道府県」、「氏名」、「専門医／指導医の区分」、「更新済」を協会 Web サイト上に公表した。

B. 更新保留とされた者

- 事務局より、満たしていない項目、不足している書類を本人に伝達した（2月 22 日）。
- 3月 13 日の理事会の後に、「専門医・指導医の更新審査の結果について」（保留者用）を郵送した。
- 上記の通知には、①追加資料を 2024 年 3 月 31 日までに提出することを求める、②第 1 次締切を 5 月 31 日とする、③不足していた単位については、2023 年 4 月以降に取得したのも認めることを付記した。
- 「都道府県」、「氏名」、「専門医／指導医の区分」、「更新保留」を協会 Web サイト上に公表した。
- 追加で事務局に届いた資料を事務局で審査し、更新可能と判断された事例については、「専門医・指導医の更新審査の結果について」（合格者用）に氏名、登録番号を記載して、「社会医学系専門医の認定登録（認定証の交付）手続きについて」、社会医学系専門医登録申請書を添付して郵送した。
- 登録申請書の提出および入金を確認できれば、順次、認定証を郵送した。
- 追加で認定された者については、6 月の専門医・指導医認定委員会、9 月の理事会に報告。

C. 更新延長申請者

- 「専門医・指導医の更新について（更新手続き・今後のスケジュールのご案内）」が協会 Web サイトにアップされれば、その旨をメールで通知した。（2023 年 7 月 10 日掲載）
- その際に、2023 年度に更新申請をする場合は、2017 年度に専門医・指導医を取得した場合は審査料が 14,000 円に、2018 年度に専門医・指導医を取得した場合は審査料が 12,000 円になることを通知した。
- 「都道府県」、「氏名」、「専門医／指導医の区分」、「更新延長」を協会 Web サイト上に公表した。
- 更新申請の期限は、2023 年 11 月 30 日とし、令和 5 年度第 2 回専門医・指導医認定委員会（12 月頃）で審査を行う。

D. 登録辞退者

- 2023 年 3 月 31 日をもって、専門医・指導医の認定は失効した。

- ・「都道府県」、「氏名」、「専門医／指導医の区分」を協会 Web サイトから削除した。

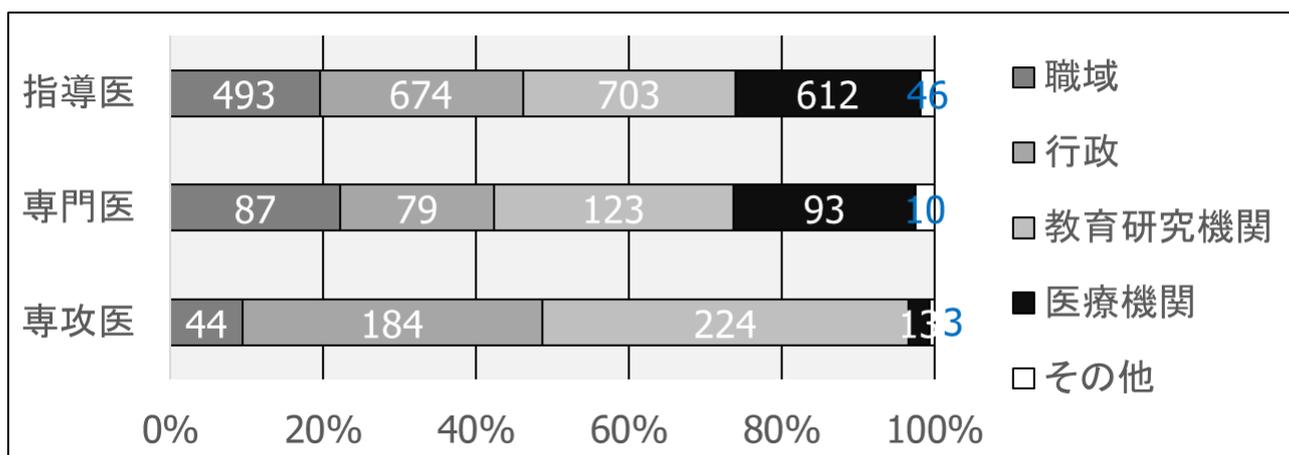
E. 未反応者

- ・毎年度、登録料（年間 5,000 円）の督促を行う。
- ・必要に応じて、往復はがき又は電話による意向確認を行う。
- ・更新申請が行われた場合は、「更新延長申請者」と同様の取扱いとし、審査料は 10,000 円+2,000 円×（延長年数）として、最長 3 年間は申請を受け付ける。
- ・「都道府県」、「氏名」、「専門医／指導医の区分」、「その他」を協会 Web サイト上に公表した。
- ・2025 年 3 月 31 日の時点で反応がない場合は、「都道府県」、「氏名」、「専門医／指導医の区分」を協会 Web サイトから削除する。

3) 専門医・指導医の認定・登録、認定証の交付

2023 年 7 月時点での登録者数は、3,388 名となった。

（指導医 2,528 名、専門医 392 名、専攻医 468 名）



4) 専門医認定試験の準備と運営

2022 年 9 月 11 日に日本医師会館（東京都文京区）にて専門医試験を開催した。

試験に先立ち、試験分科会を 3 月 29 日、7 月 23 日の 2 回開催した。

受験者 58 名（※）（全員 Web 方式で実施）

（※）出願者は 59 名だったが、体調不良により、1 名が欠席した。

表2 受験生の内訳：主分野と主たる所属

主分野	所属					計
	行政	職域	教育研究機関	医療機関	その他	
行政・地域	18	0	6	3	0	27
産業・環境	0	12	1	2	1	16

医療	2	1	9	2	1	15
計	20	13	16	7	2	58

合否判定結果 合格 57 名 不合格 1 名

合格した 57 名を 2022 年 9 月 19 日の理事会において専門医として認定し、認定証の交付を行った。

2023 年 9 月 3 日開催の第 5 回専門医認定試験に向け、試験分科会を組織し 2023 年 3 月 25 日、5 月 26 日の計 2 回開催した。分科会のもとに、募集要項の改定、試験開催方法、試験問題作成等について検討を行った。

また、受験資格審査のため、委員長、試験分科会長による専門医認定試験事前会議を 2023 年 6 月 24 日に行った。

5) 専門医・指導医資格更新基準の理解の普及

2023 年 7 月 10 日に、更新手続き・今後のスケジュールのご案内(2023 年度更新申請用)を協会ホームページで広報した。

また、構成学会・団体の学術総会、講習会等で、更新手続きの改定について広く普及させることを目的として、2023 年度版の指導医講習会用のスライドを改定し、協会ホームページに掲載した。

6) 専門医、指導医の追加認定基準に関する検討と制度化

シニア世代向けに資格付与対象を拡大するために、特例措置による社会医学系専門医・指導医を募集することとし、2023 年 4 月 1 日から受付を開始した。

【申請要件】下記の(1)～(5)の全てを満たす場合には、特例措置による社会医学系専門医・指導医として、社会医学系専門医協会に申請できる。

- (1) 指導医講習会を受講済であること
- (2) 社会医学系専門医協会構成学会・団体の会員・所属歴が8年以上の者
- (3) 医師免許取得後 20 年以上経過していること
- (4) 社会医学系活動の経験が、通算 10 年以上あること
- (5) 社会医学系専門医協会理事1名の推薦を受けること

2024 年 9 月頃に実施される第6回専門医認定試験から、ミドル世代向けに受験資格を拡充するため、受験資格 B を創設する。

【受験資格 B】以下の要件を全て満たす者とする。

- (1) 医師免許取得後 10 年以上経過していること
- (2) 臨床研修 2 年修了者(2004 年以降に医師国家試験を合格した者に限る)
- (3) 社会医学系専門医協会構成学会・団体の会員・所属歴が3年以上であること
- (4) 基本プログラム(7 科目×7 時間=49 時間)を履修していること
- (5) 臨床系の専門医、指導医又は認定医を有していること
(過去に専門医、指導医又は認定医を有していた場合も可)

- (6) 協会構成8学会の学術大会及び公衆衛生情報研究協議会研究会での発表（筆頭演者に限る）または協会構成8学会誌への論文発表（筆頭著者に限る）が1件以上あること。
- (7) 以下の(a)から(c)の全てを含む社会医学系活動の経験が、常勤換算で通算5年以上あること。
- (a)行政・地域分野または産業・環境分野でパートタイムの業務を経験している
- (b)行政・地域分野または産業・環境分野の学術集会への参加経験がある
- (c)行政・地域分野または産業・環境分野の委員会への参加経験がある
- (8) 実践レポートを医療分野5件、行政・地域分野5件、産業・環境分野5件の計15件以上を作成し、社会医学系専門医・指導医のチェックを受けていること

6) 専門医制度の法制化を目指した活動

健康に関する災害・危機対応組織のあり方についての学会・協会連名の要望書を2月24日に、官房長官に手交した。

現在検討されているJapan CDC（国立健康危機管理研究機構）構想について以下が必要であることを要望し、学会・協会として協力を惜しまないことを伝えた。

- ①感染症に限定せず、様々な危機事案（オールハザード）に対応する組織体
- ②社会医学、災害医学、公衆衛生の知見に基づくマネジメント
- ③指揮機能、実動部隊、情報分析、並びに学術的助言を得る仕組み

社会医学系人材の拡充・発展に関する内閣官房長官、厚生労働大臣及び文部科学大臣あての要望書を3月13日の理事会で決定し、3月14日に提出した。

本要望書では、社会医学系専門医協会を構成する学会及び団体の具体的活動例を中央省庁に伝達し、社会医学系人材の系統的で戦略的な拡充・発展に向け、一層のご助力を賜うよう要望した。

医師、歯科医師、薬剤師統計の専門医の項目に社会医学系専門医が掲載されるよう厚生労働省医政局医事課長に働きかけを行った（7月7日）。

3. 専門研修プログラムと研修施設の認定に関する事業

（担当委員会=研修プログラム認定委員会）

1) 研修プログラム認定委員会の開催

10月25日、2月27日、4月26日、の計3回開催した。

2) 研修プログラムの登録申請受付、認定、登録

新規登録申請の要請が1件あった。現在、認定された研修プログラム数は合計76件である。

3) 全国の研修プログラムの現状報告と評価

登録された全研修プログラムより、年度活動（2021年4月1日～2022年3月31日）の現状報告（全研修手帳含む）を受け、各々について委員会で評価した。

4) 基本プログラム相当の講義等の新規認定、維持・更新

2 機関の課程・科目を基本プログラム相当として部分認定した。

5) 専攻医

2023年6月末時点の専攻医数は468名となった。

4. 社会医学系専門医制度の評価と発展に関する事業

(担当委員会=企画調整委員会)

1) 企画調整委員会の開催

2023年1月27日、2023年6月12日の計2回開催した。

2) 広報活動の検討

3) その他、当制度の評価と発展に関する事項

4) 幹事(2名)で以下の業務を実施

- ・毎月のメールマガジンの発行
- ・2022年7月27日社会医学系専門医協会構成学会・団体話し合い
- ・2023年2月10日クロスキャリアの推進に関する打ち合わせ
- ・2023年2月19日HP改修に関する改修案(メール協議)
- ・2023年4月11日専門医機構との打ち合わせ
- ・2023年4月21日~23日 日本医学会総会@東京国際フォーラムでのブース出展運営
- ・2023年5月構成労働科学研究の報告
- ・2023年7月29日医学教育学会@出島メッセ長崎でのコアカリキュラムに関する発表
- ・英語略語表記案の提案
- ・構成学会学術集会等への社会医学系専門医ブース出展等の提案等

5. 国内外の関連団体との連携及び協力

(担当委員会=企画調整委員会)

1) 連携の検討(学会との共催の研修の推進含む)

- ・4月11日 日本専門医機構との連携維持および連携強化(必須科目の相互利用)に向け協議を行った
- ・特定連携施設の推進について検討した

6. 社会医学系専門医の普及及び啓発に関する事業

(担当委員会=企画調整委員会(広報))

1) 社会医学系専門医協会ホームページの運営

ホームページの掲載内容の更新を適宜行った。

2) ニュースレターの発行

2020年夏以降、季刊(年4回)発行に移行。

2022年11月21日 ニュースレターVol.6 No.3(2022年秋号)発刊

2023年1月5日 ニュースレターVol.6 No.4(2022年冬号)発刊

2023年 4月12日 ニュースレターVol.7 No.1(2023年春号)発刊

2023年 7月26日 ニュースレターVol.7 No.2(2023年夏号)発刊

3)メルマガの配信

2020年4月より専攻医・専門医・指導医を対象としたメール配信を実施。
本年度は重要なお知らせについて月1回(毎月末)の配信を行った。

7. 法人運営のための事業

1) 定時社員総会・臨時社員総会の開催(3回)

定時社員総会:2022年9月19日

第5期決算、第5期事業報告、第6期事業計画、第6期予算、理事の選任について

臨時社員総会:2022年9月12日、2023年4月21日、2023年6月30日

理事の選任について

2) 理事会の開催(3回)

2022年9月1日、2023年3月13日、2023年6月17日

3) 業務執行理事会の開催(6回)

2022年9月10日、2022年12月1日、2023年3月2日

2023年4月6日、2023年5月18日、2023年6月15日

4) 役員の選任・交代

2022年9月12日選任(臨時社員総会) 黒田嘉紀(日本衛生学会)、角田徹(日本医師会)

2023年4月21日選任(臨時社員総会) 中村桂子(全国衛生学公衆衛生学教育協議会)

2023年6月30日選任(臨時社員総会) 家保英隆(全国衛生部長会)

以上

貸借対照表

2023年 6月30日現在

一般社団法人社会医学系専門医協会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	119,578,513	108,116,044	11,462,469
未収金	1	0	1
前払費用	188,100	0	188,100
流動資産合計	119,766,614	108,116,044	11,650,570
資産合計	119,766,614	108,116,044	11,650,570
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	6,597,173	10,398,733	△ 3,801,560
前受会費(年間登録料)	11,399,500	11,290,000	109,500
預り金	10,414	0	10,414
仮受金	240,000	335,000	△ 95,000
流動負債合計	18,247,087	22,023,733	△ 3,776,646
負債合計	18,247,087	22,023,733	△ 3,776,646
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	101,519,527	86,092,311	15,427,216
正味財産合計	101,519,527	86,092,311	15,427,216
負債及び正味財産合計	119,766,614	108,116,044	11,650,570

正味財産増減計算書

2022年 7月 1日から2023年 6月30日まで

一般社団法人社会医学系専門医協会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収益	34,482,000	43,683,000	△ 9,201,000
申請料収入	0	10,468,000	△ 10,468,000
申請料収入	8,124,000	0	8,124,000
専門医試験料	1,020,000	0	1,020,000
更新審査料	7,084,000	0	7,084,000
特別措置審査料	20,000	0	20,000
認定登録料収入	10,523,000	15,825,000	△ 5,302,000
年間登録料収入	15,835,000	17,390,000	△ 1,555,000
雑収益	134,293	502	133,791
受取利息	477	447	30
雑収益	133,816	55	133,761
経常収益計	34,616,293	43,683,502	△ 9,067,209
(2) 経常費用			
事業費	19,189,077	23,352,104	△ 4,163,027
旅費交通費	212,416	367,496	△ 155,080
委員会・分科会出席旅費	0	2,320	△ 2,320
専門医試験出席旅費	185,480	365,176	△ 179,696
その他旅費交通費	26,936	0	26,936
会議費	320,211	538,837	△ 218,626
理事会・社員総会費	29,700	39,600	△ 9,900
委員会・部会費	36,300	46,200	△ 9,900
会議室賃料	131,708	250,420	△ 118,712
専門医試験会場費	95,503	182,817	△ 87,314
ネット会議システム使用料	27,000	19,800	7,200
印刷製本費	777,082	1,241,575	△ 464,493
コピー・プリント代	55,310	314,178	△ 258,868
認定書等印刷	721,772	927,397	△ 205,625
通信運搬費	800,014	1,006,460	△ 206,446
消耗品費	1,644	101,525	△ 99,881
開発保守費	400,510	293,700	106,810
HP作成管理費	400,510	293,700	106,810
支払手数料	37,180	51,233	△ 14,053
謝金	473,900	500,000	△ 26,100
専門医試験謝金	473,900	500,000	△ 26,100
租税公課	70,000	70,000	0
事務委託費	15,099,889	19,110,358	△ 4,010,469
協会事務局委託	13,607,614	14,743,917	△ 1,136,303
専門医試験事務委託	1,492,275	2,420,143	△ 927,868
資格更新	0	1,946,298	△ 1,946,298
雑費	996,231	70,920	925,311
経常費用計	19,189,077	23,352,104	△ 4,163,027
評価損益等調整前当期経常増減額	15,427,216	20,331,398	△ 4,904,182
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	15,427,216	20,331,398	△ 4,904,182
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	15,427,216	20,331,398	△ 4,904,182
一般正味財産期首残高	86,092,311	65,760,913	20,331,398
一般正味財産期末残高	101,519,527	86,092,311	15,427,216
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	101,519,527	86,092,311	15,427,216

収支計算書

2022年 7月 1日から2023年 6月30日まで

一般社団法人社会医学系専門医協会

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
事業収入	42,500,000	34,482,000	8,018,000
申請料収入	10,000,000	8,124,000	1,876,000
専門医試験料	0	1,020,000	△ 1,020,000
更新審査料	10,000,000	7,084,000	2,916,000
特別措置審査料	0	20,000	△ 20,000
認定登録料収入	15,000,000	10,523,000	4,477,000
年間登録料収入	17,500,000	15,835,000	1,665,000
雑収入	10,000	134,293	△ 124,293
受取利息	10,000	477	9,523
雑収入	0	133,816	△ 133,816
事業活動収入計	42,510,000	34,616,293	7,893,707
2. 事業活動支出			
事業費	45,319,140	19,189,077	26,130,063
旅費交通費	6,080,000	212,416	5,867,584
総会出席旅費	280,000	0	280,000
理事会出席旅費	840,000	0	840,000
業務執行理事会出席旅費	360,000	0	360,000
委員会・分科会出席旅費	3,500,000	0	3,500,000
専門医試験出席旅費	500,000	185,480	314,520
その他旅費交通費	600,000	26,936	573,064
会議費	2,512,500	320,211	2,192,289
理事会・社員総会費	90,000	29,700	60,300
委員会・部会費	502,500	36,300	466,200
会議室賃料	1,300,000	131,708	1,168,292
専門医試験会場費	500,000	95,503	404,497
ネット会議システム使用料	120,000	27,000	93,000
印刷製本費	4,425,000	777,082	3,647,918
コピー・プリント代	1,500,000	55,310	1,444,690
認定書等印刷	2,850,000	721,772	2,128,228
パンフレット・チラシ印刷	75,000	0	75,000
通信運搬費	3,355,000	800,014	2,554,986
消耗品費	700,000	1,644	698,356
e-ラーニング保守管理費	4,100,000	0	4,100,000
e-ラーニング教材更新	700,000	0	700,000
e-ラーニングシステム使用料	3,400,000	0	3,400,000
開発保守費	6,000,000	400,510	5,599,490
HP作成管理費	1,000,000	400,510	599,490
会員管理・各種申請システム	2,500,000	0	2,500,000
研修登録DB開発費	2,500,000	0	2,500,000
支払手数料	116,640	37,180	79,460
謝金	1,560,000	473,900	1,086,100
研修等講師謝金	560,000	0	560,000
専門医試験謝金	1,000,000	473,900	526,100
租税公課	70,000	70,000	0
事務委託費	15,000,000	15,099,889	△ 99,889
協会事務局委託	13,250,000	13,607,614	△ 357,614
専門医試験事務委託	1,750,000	1,492,275	257,725
調査活動費	100,000	0	100,000
研修費	300,000	0	300,000
雑費	1,000,000	996,231	3,769
事業活動支出計	45,319,140	19,189,077	26,130,063
事業活動収支差額	△ 2,809,140	15,427,216	△ 18,236,356
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出			
当期収支差額	△ 2,809,140	15,427,216	△ 18,236,356
前期繰越収支差額	86,092,311	86,092,311	0
次期繰越収支差額	83,283,171	101,519,527	△ 18,236,356

財産目録

2023年 6月30日現在

一般社団法人社会医学系専門医協会

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	預金	三井住友銀行大塚支店 ゆうちょ銀行振替口座	運転資金として	58,359,659
	未収金			61,218,854
	前払費用			188,100
流動資産合計				119,766,614
資産合計				119,766,614
(流動負債)	未払金 前受会費 預り金 仮受金	次年度以降年間登録料		6,597,173
				11,399,500
				10,414
				240,000
流動負債合計				18,247,087
負債合計				18,247,087
正味財産				101,519,527